

亀岡市文化資料館について

施設の概要

(1) 所在地

亀岡市古世町中内坪1番地

(2) 建物概要

鉄筋コンクリート造3階建（延床面積1,382.98㎡）

1階：展示室（2部屋）、ロビー、図書室、荷解室、事務室

2階：収蔵庫、考古資料室

3階：資料室、研修室

(3) 建築年

昭和60年改修（改修後35年経過）

☆当館の建物は、亀岡市立女子技芸専門学校のとして、昭和49年に建築された校舎を、展示施設へと改築して、昭和60年11月に開館した。

☆開館前の昭和59年度に3回にわたって、教育長、文化財保護委員、社会教育委員、小中学校長等約20名による「仮称亀岡市立文化資料館」構想とりまとめに関する懇談会が開催された。懇談会では、資料館は市民のための「社会教育の場」であるとして、「憩いとふれあいの場」「文化財保護・保存及びその啓蒙教育の拠点」として位置づけられた。

(4) 当館の役割と機能

①設置目的

亀岡市文化資料館は、歴史資料、民俗資料、考古資料等の保存及び活用を図り、もって文化財の保護及び文化の発展に寄与するための施設。

②当館が担う事業

亀岡市文化資料館条例第2条に規定される、次の事業を担う。

- ・資料の収集、整理及び保存に関すること。
- ・資料の調査及び研究に関すること。
- ・資料の展示及び利用に関すること。
- ・その他、資料等の保存及び活用に関し亀岡市教育委員会が必要と認めること。

③関連法令等

- ・博物館法第2条第1項に基づく登録博物館、若しくは同法第29条に基づく博物館相当施設と同じ業務をおこなう博物館類似施設である。
- ・文化財の保存や活用、展示、他館との資料貸借、改修など、文化財を扱うための業務は、文化財保護法に基づいて進める必要がある。
- ・亀岡市地域防災計画により、一時避難施設・避難場所に指定されている。

(5) 沿革

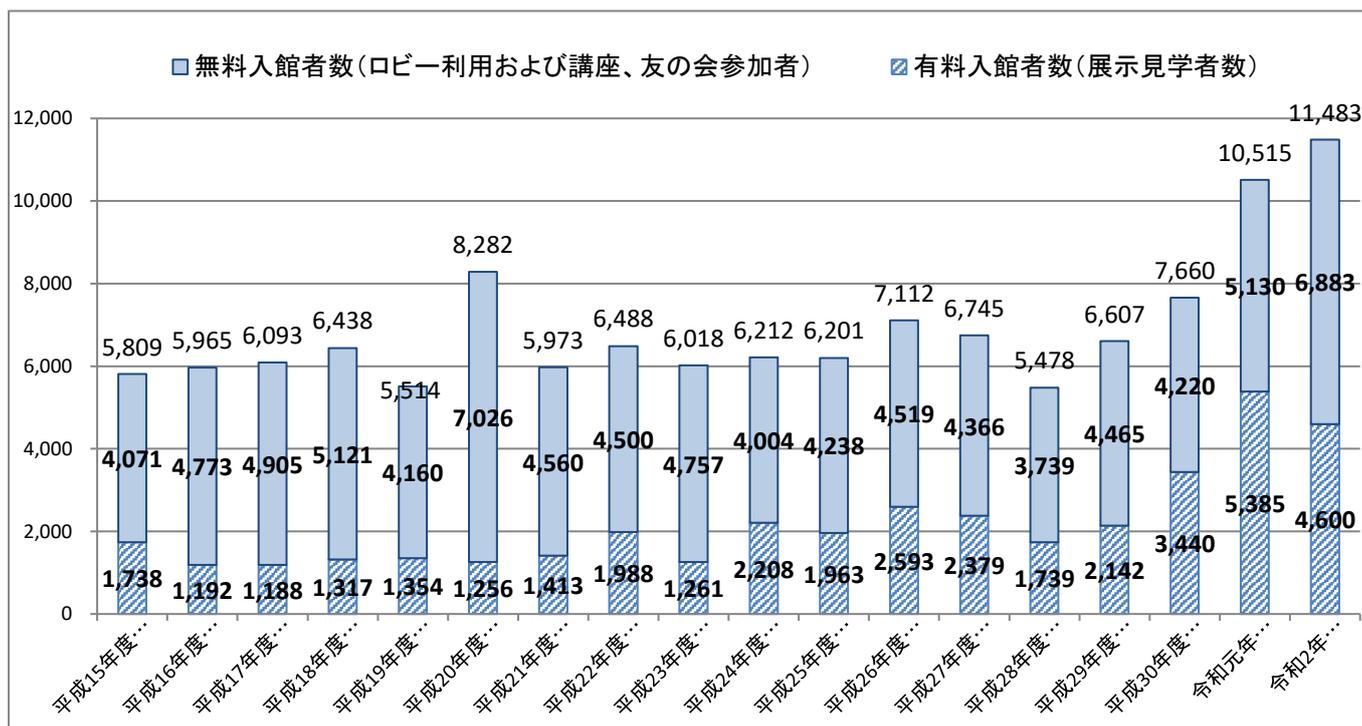
- 昭和 60 年 11 月 亀岡市文化資料館開館
- 平成元年 7 月 亀岡市文化資料館友の会発足
- 平成 9 年 プレハブ施設を新設し、収蔵庫として利用
- 平成 12 年 旧千歳小学校校舎を収蔵庫として利用
- 平成 17 年 新修亀岡市史編さん事業終了後、編さん事業中に収集整理した図書、写真、資料などを文化資料館に移管
- 平成 26 年 7 月 亀岡市新資料館構想策定委員会を設置
- 平成 28 年 3 月 新資料館構想を策定
- 平成 28 年度 亀岡市文化資料館協議会を設置

施設の利用状況

(1) 利用状況

(単位：年度、人)

	平成 26	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	令和元	令和 2
有料入館者数	2,593	2,379	1,739	2,142	3,440	5,385	4,600
無料入館者数	4,519	4,366	3,739	4,465	4,220	5,130	6,883
入館者合計	7,112	6,745	5,478	6,607	7,660	10,515	11,483



(2) 資料等対応状況

(単位：年度、件)

	平成 26	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	令和元	令和 2 年
寄贈受入件数	21	25	28	22	19	28	27
寄託受入件数	0	2	0	1	4	1	1
館内資料利用 申請数	38	40	40	34	34	44	36
出版物掲載申 請数	29	44	33	31	28	80	39
講師派遣件数	67	58	61	66	48	35	22
レファレンス 対応件数	97	110	120	116	157	180	149

(3) 展示会開催状況

- ・ 亀岡の歴史と文化を紹介する常設展のほか、毎年、亀岡ゆかりのテーマを設定して企画展と特別展を開催し、これまでに企画展は 68 回、特別展は 35 回を数える。展示会開催に関連して、展示図録（解説冊子）を 93 冊、刊行してきた。

建物の現状

(1) 建物の現状

- ・ 校舎を改築したものであるため、他の博物館に比べて、展示室の天井高が低いことや、エレベーターがないため、2階にある収蔵庫へ資料を運搬する際にも、台車などが使えず、人力で階段を担いで上がる必要があるなど、現状のままでは、博物館機能に制約がある。
- ・ 建物としては、昭和 49 年の建築後、46 年が経過（改築後 35 年が経過）しており、老朽化が激しい状況である。

(2) 修繕の状況

- ・ 博物館機能の維持のためにも、よりよい展示環境の整備と、収蔵スペースの確保、および消防設備の更新が、重要課題と考えられる。
- ・ 老朽化が激しく、毎年、修繕を重ねている。

平成 2 年度	資料館入口案内標識作成
平成 4 年度	受電設備・高圧ケーブル等電気設備修繕
	3階研修室へ空調機設置
平成 6 年度	外壁改修工事①（正面玄関および事務室外壁）

平成7年度	消防設備排煙機バッテリー取替修繕
	2階非常口ガラス取替修繕
	外壁改修工事②（本館南北外壁）
平成8年度	給水設備改修
	プレハブ倉庫新設
平成9年度	外壁改修工事③（玄関口）
平成11年度	進入路舗装工事
	旧千歳小学校旧校舎を文化財収蔵庫として活用
平成16年度	屋上防水改修工事
	身障者用トイレオストメイト配慮器具設置
平成17年度	事務室空調機取替
平成22年度	身障者用トイレベビーシート取付
	水道管漏水修繕
平成23年度	消防設備（誘導灯・非常灯等）修繕
平成24年度	構内水銀灯改修工事
平成25年度	電気設備（屋外高圧開閉器）取替
平成27年度	1階研究室空調機取替
	屋上トップライト雨漏り修繕
平成29年度	ポンプ室水道管修繕
平成30年度	展示室ダクト照明増設
	展示ケース収納スペース改装
	企画展示室ボード新設
	非常階段踊り場鋼板取替
	2階東側非常扉取替
	1階非常口改修（庇防水・塗装）
	2階西側非常口排水改修
	3階研修室空調機取替
	自動火災報知機感知器修繕
	電話設備取替
令和元年度	1階ロビー空調機取替
	1階エントランス・ロビー・トイレ改修
	展示室監視カメラ設置
	給水設備修繕
	展示室床漏水修繕
	屋内消火栓、排煙機バッテリー等取替修繕
令和2年度	展示室空調機取替
	グラウンドフェンス修繕（西側の一部）
	駐車場駐車区画白線塗装
	消防設備修繕（排煙機バッテリー取替）

新資料館構想の策定

(1) 策定まで

- ・平成23年1月に第4次亀岡市総合計画で「新資料館構想の策定」と明記されたことを受けて、構想策定委員会の設置までに、毎年、広く市民とともに資料館について考えるために、様々な講座、ワークショップを開催し、どのような資料館が必要とされているのか、参加者の意見を集めた。

平成22年度：「資料館の将来を考えるためのランニングシンポジウム」(全3回)

平成23年度：「夢資料館フォーラム」(全2回)

平成24年度：連続文化財講座「みんなでつくろう私の資料館」(全4回)

平成25年度：連続文化財講座「子どもと楽しむ資料館」(全2回)

平成27年度：連続講座「資料館の“資料”のはなし」(全6回)

(2) 新資料館構想策定委員会（平成26年度～平成27年度）

- ・第4次亀岡市総合計画に掲げる新資料館構想の策定にあたり、地域にとって望ましい新資料館の実現に向けて、幅広く意見を集約し検討するため、14名の委員による亀岡市新資料館構想策定委員会を設置。
- ・平成26年度～平成27年度の2年間で、10回の委員会と3回の先進地視察を実施。平成28年1月には、構想案についてのパブリックコメントを実施し、意見の検討と確認をおこなった。
- ・平成28年3月に、亀岡市新資料館構想を策定した。

亀岡市文化資料館協議会

(1) 目的

- ・亀岡市新資料館構想に基づいて、亀岡市文化資料館の適切な運営及び新資料館の実現に向けて、幅広い角度から検討を行うため、亀岡市文化資料館協議会を設置。
- ・委員8名

(2) 経過

- ・平成28年から、令和元年度までに、6回の会議を開催。協議会の設置目的にそって、現資料館の運営に対する意見とともに、新しい資料館の実現に向けて具体的に検討を進めようとするも、新資料館の場所や規模、時期がすべて未定の状態では、検討材料に具体性に欠けることから、なかなか進展がないのが実情。

近隣の市における博物館の状況

- ・別紙参照